



CSNだより

第8号
平成23年5月1日発行

特定非営利活動法人
 キャリアサポートネットワーク
 千葉県船橋市緑台 1-3-1-304
 TEL : 047-440-1790
 http://www.cs-network.jp

このたびの東北地方太平洋沖地震により被災された皆さまに心からお見舞い申し上げますとともに、被災地が一日も早く復興されることをお祈り申し上げます。

キャリアサポートネットワーク 会員一同

未曾有の危機に際して ～ CSNに期待されるもの

代表理事 川端 康生



日本を未曾有の危機が襲いました。このようなときにこそ、私たちになにができるのかを考えてみました。そもそも就職氷河期といわれるように、昨今の雇用状況はよくありませんでした。今後、東北を中心とした雇用状況はさらに厳しさを増すと思われますし、すでに今春の入社取り消しや、社員の解雇などが起きていることも耳にしています。これからの私たちの取り組むべきことを皆で考え、取り組んでいかなければなりません。7年間の活動で培った経験をさらに新しい形で表現していくことができないか、今一度我々のリソース（資源）を整理してみました。

①自己理解の促進支援・・・就職だけでなく、自身のキャリアを考えると、なによりも自己理解が不可欠になります。自分の能力、仕事観、興味・関心、得手・不得手の分野、価値観等について整理し自己理解を深めることで、より自分の適性に合った進路選択ができますし、雇用側にとっても、ミスマッチを防ぐことになりま

②職業理解の促進支援・・・若い世代だけでなく、社会経験のある人にとっても未知の分野へ

の情報提供を通じて、不安を払拭し、自主的な行動促進が期待されます。単なる会社見学、職場見学にとどまらないようCSN独自の職業人インタビューなど今後も多様なプログラム提供を行っていきたいと思います。

③行動促進への支援・・・自己理解もでき、進路決定ができたとしても、未知への不安はつきまといま

④就職活動への支援・・・行動促進と重なる部分もありますが、就職活動への具体的な手順や知識、決まりごとなどを理解することで、自身の行動計画がより明確になり、自信をもって勤めることにつながるとい

以上のような取り組みの中で、われわれキャリアカウンセラーとして、それぞれの技術、スキルも当然ながら、ひとりの人生に対峙する立場として、より人生への深い見識も求められます。そのために、ひとりひとりの研鑽も大事ですが、CSNとして今年より継続的なスキルアップ、取り組み姿勢の共有を目的とした研修を始めました。より期待される団体を目指したいと思

第1回CSNセミナー実施

☆ CSN マインドの共有化 ☆

副代表理事 水間 眞弓

高校の授業を実施する際、どのような姿勢で授業を実施するのか、どのような進め方をしたらよいのかなど、CSNとしての



基本姿勢やノウハウを共有するために、第1回目のセミナーを実施いたしました。高校授業のプログラム『なぜ働くの?』を題材に、

①セミナー運営の姿勢—

CSNキャリア・カウンセラーとして

②セミナーの進め方

オリエンテーション、ワークの進め方について、グループ討議形式でセミナーを進めた時間不足のため、『グループワークの進め方』の具体的なスキルの検討までには至りませんでした。ベテランの方々とのノウハウを始めとして、キャリア・カウンセラーとしてどのように関わったらよいかなど、セミナーに臨む心構えや高校生との関わり方、興味関心の向けさせ方など、貴重な意見がたくさん出されました。CSNの基本姿勢—CSNマインド—というべきものを改めて認識する有意義な場になったと思います。以下、主な発表内容を記します。

① セミナーを運営する際の姿勢・心構え

- ・カウンセリングマインドが大切（傾聴・共感・受容を通じた生徒との信頼関係）
- ・生徒のよい点を見つける・好きになる・一人一人に向かい合う・一緒に考える
- ・生徒の気づきを大切にする・CSNとしてのやり方のベース、ノウハウの共有

②セミナーの進め方 <オリエンテーション>

- ・アイスブレイク、自己紹介、自然な笑顔、ユーモアで興味を持たせる
- ・講師の第一印象も大切、専門家としての経験の豊富さ謙虚かつ毅然とした態度
- ・授業の狙いを簡潔に伝える、受託した狙

いははずさない（落としどころ）

今後もこのようなセミナーを継続することでCSN全体のスキルアップにつなげ、一人でも多くのメンバーが積極的に高校事業に関わってくださるよう期待しております。



【研修を通し、CSNの方向性を高める】

研修担当理事 笠原路子

「できるだけ多くの会員に、CSNの活動に参加してもらうには研修がいいのではないかな」

研修担当を希望したときに、私の中にあったのはこんな気持ちでした。



CSNの会員の中には、仕事の関係で平日の高校キャリア授業やその他のセミナーに参加できない方が多くいます。その方たちに活動の具体的な内容を知っていただくには、内部で研修を行うのがよいのではないかと考えたのです。

研修でスキルアップをはかることで、CSNに参加する意義を少しでも感じていただける、また講師のノウハウを知ることで、「じゃあ、自分もやってみようか」という気持ちになってもらえる…という期待もありました。

さらにCSNには、素晴らしいキャリアを積んだ方が数多く参加されていますが、普段はそのスキルや考え方にじっくり触れる機会がありません。会員の方に講師になっていただくことで、皆さんの持っているスキルを共有化できるというメリットもあると考えました。

実際、今回のセミナーではこうした目的が多少

は達成できたと思いますし、予想以上の成果もありました。それは、水間さんも述べているように、基本姿勢である「CSNマインド」を共有・強化できたことです。これを進めていけば、CSN独自の考え方、セミナーの進め方というものを、全員で作り上げることができるのではないのでしょうか。

まだまだ未熟なセミナーですが、会員の皆さんのお力を借り、今後も続けていきたいと考えています。講師は、会員の中から交代でお願いしたいと考えています。ご意見・ご提案などもどんどんお聞かせください。よろしくお願いいたします。



☆セミナーを受講して☆

広報担当理事 大平 隆司

このセミナーを受講して幾つかの感想を述べたい。先ず水間さんのファシリテーターの素晴らしさと短時間ながらもこれを企画した笠原さんのタイムリーなテーマだった。

セミナーはあっという間に時間が過ぎて終了してしまっただけで、そこで振り返りの時間も無いままに終わるのも勿体ないので受講生からの視点で感想を述べて感謝の意を表したい。

①**カウンセラーの立場**は二の次としても高校生としてセミナーを受ける立場、更には高校の担当教諭のそれぞれの立場や課題を十分に理解して、事前に必要な情報を仕入れ準備して臨むことが不可欠だということがあった。特に学校の先生と良く打ち合わせて学校側の要望や方針に沿ってすり合わせしながらセミナー内容を企画立案することが大きなポイントになるようだ。

②**進路**については、就職であろうが、進学であろうが生徒を主体として迷いや悩みをよく聴いてやり、一緒になって理解解決してやる姿勢が如

何に大事かが分かった。この部分はカウンセラーマインドと経験豊かなCSNメンバーの得意分野でもあるのだが。

③**生徒諸君**は就職組も進学組もあるが、共通するのはやがて社会人となって働き手となることだ。「働く」と言う意味や職業についてもより深い意味合いと幅広い領域があるようだ。更なる見識を深めたい。

④**ありたい自分、なりたい自分**になるには、先ずそのイメージを持つための興味や関心が必要だ。漠然としたものをより具体的に頭在化させるには、個々人に対して動機付けが必要となる。セミナー講師のファシリテーションやコーチングがセミナー運営を効果的にさせる。新しい気づきや知識が身について実際の行動に現れて個々人の課題へチャレンジする力、エネルギーと化す。

⑤**セミナー講師はセミナーのプロセス管理者**だ。ここでは個々の生徒間の垣根を取り外し、生徒間同志の相互作用として活性化や創造性を生み出しながら前進して行く。筋書き通りに進めるにはそれなりのプロセス管理の努力が必要だ。ファシリテーターは、しっかりとした目的意識を持ちながらポジティブで楽観視したスタイルで且つシステム思考力を持ち、勿論知識や経験も必要だが、何と言っても受講生側に立った顧客指向で行動的な人物が相応しい。

⑥**ファシリテーション**とは、人の行動を変容させる動機付けに繋がっている。セミナー講師はプロセスをデザインして、参加した個々人の考え方を触発させながら場をコントロールして落とし所に迫って行く。今回のセミナーを受けてファシリテーターの要件やファシリテーションの持つ効果が良く分かった。次回のセミナーが待ち遠しく、水間さんや笠原さんに要望したい。

さらに2月の例会で、何人かの方に今回のセミナーの感想をいただきました。

- ファシリテーターが非常に上手だった。気配りがすごい。勉強になりました。
- 知識の共有化ができたと思う。セミナーを続けていくことでCSNの得意分野を作っていくことができるのではないか。
- インストラクターの行動の基本など、具体的なレクチャーももっとほしかった。

Message from CSN Member

第8回 砥板 正昭

● CSN との出会い

私は産業カウンセラーの交流会で出会った先輩の話に感じるところがあり、NPO法人CSNに入会させていただいた。NPOという言葉にひかれたこともあろう。どこか社会正義的な雰囲気を感じていた。



入会させていただいて「例会」に出させてもらいます思ったのは、30名前後の会員がわざわざ会費を出し、日曜日の朝という貴重な時間を割いてまでも参加していることに驚いた。そのエネルギーの根源は何だろうと感じた。

職業として活動している場面なら理解できる（例えば付き合いのゴルフ等は）。それぞれみなさんは何らかの形で仕事をお持ちらしい、また、ご家庭も。（家庭では、私などは粗大？の評価もあるが）それに続いて思ったのは、皆さんの気持ちはどのようにお感じなのかなということだった。

事業企画提案の立場を仰せつかっている私には、県内学校の全部ではないが、もっと幅広い支援が要求されていることを感じる。

人が集まればそれぞれの意見が集まり、それぞれの価値観が集まる。

それをうまく外に向かって行動していく。今後のCSN会員の活動を期待しています。

<CSNイチオシの書籍>

『カウンセリングとスーパービジョン』

不昧堂出版、中沢 次郎 編著

カウンセリングは昭和20年代後半の時期に、米国より導入された若い学問であり、面接・相談・人間関係・援助に関する専門活動であり、人間信頼を基本原理として、心理療法や能力開発を目指す生産的な活動です。それ故、これらの活動に関する参考書の出版も活発ですが、反面、カウンセリングの学習やカウンセラー養成に関する参考書、テキストの種類は多くありません。

本書はカウンセリングの部とカウンセリングのスーパービジョンの部から構成され、前者の内容は変化に富み、新しい情報が豊富で、かつ、カウンセリングの先進国である米国の研究が多く導入されています。一方、後者の特徴は日本のカウンセリングのスーパービジョンの研究が新しい活動であり、そのため、スーパーバイザーの養成を意識し、そのためのテキストとして執筆された参考書は更に少ないのが実情です。それ故、カウンセリングの新しい情報を求めておられる方やスーパーバイザーを目指す方々にとって本書は大変貴重であり、是非、一読して頂きたい書籍の一つです。

（記 小竹）

編集後記：編集のまとめをしているところに大地震が発生しました。北海道、東北、関東と各地で大変な被害を受けましたが、皆さんのお住まいの地区では如何だったでしょうか？それにしてもTVでの映像は凄まじかった、津波の破壊力には人は無力でした、無念です。

キャリアサポートネットワークの活動にご協力を

CSNでは、ここに掲載した活動以外にも、千葉県内を中心に活動を行い、また千葉県とNPOの協働事業へ提案するなど積極的に活動を広げていきます。活動に直接お手伝いいただける方だけでなく、事務処理など皆様のできることからご協力いただける方を募集しています。この『CSNだより』をお読みになって、興味を持たれた方、ぜひご一報ください。

■事務局 千葉県船橋市緑台1-3-1-304 TEL 047-440-1790/FAX 020-4662-2067
 MAIL info@cs-network.jp ホームページ <http://www.cs-network.jp>

